

国債市場特別参加者会合(第108回)
理財局説明資料

令和6年3月13日

目次

1. 令和6年度における固定利付債のリオープン方式について
2. 令和6年度における固定利付債の入札方式等について
3. 令和6年4－6月期における物価連動債の発行額等について
4. 令和6年4－6月期における流動性供給入札の実施額等について
5. 令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の入札発行について

1. 令和6年度における固定利付債のリオープン方式について

令和6年度の固定利付債のリオープン方式(案)

1. 10年債:金利が上下に大きく変動する場合(※)を除き、リオープン発行(年間4銘柄)

※ 償還日が同一の国債を発行する場合で、かつ、前回債の表面利率と入札日の市場実勢利回りとの乖離がおおむね0.30%を超える場合

<年間4銘柄の発行となった場合>

- 令和6年4・5・6月発行分 … 374回債 (令和16年3月償還)
- 令和6年7・8・9月発行分 … 375回債 (令和16年6月償還)
- 令和6年10・11・12月発行分 … 376回債 (令和16年9月償還)
- 令和7年1・2・3月発行分 … 377回債 (令和16年12月償還)

2. 20年債:年間4銘柄でのリオープン発行(原則リオープン発行)

- 令和6年4・5・6月発行分 … 188回債 (令和26年3月償還)
- 令和6年7・8・9月発行分 … 189回債 (令和26年6月償還)
- 令和6年10・11・12月発行分 … 190回債 (令和26年9月償還)
- 令和7年1・2・3月発行分 … 191回債 (令和26年12月償還)

3. 30年債:年間4銘柄でのリオープン発行(原則リオープン発行)

- 令和6年4・5・6月発行分 … 82回債 (令和36年3月償還)
- 令和6年7・8・9月発行分 … 83回債 (令和36年6月償還)
- 令和6年10・11・12月発行分 … 84回債 (令和36年9月償還)
- 令和7年1・2・3月発行分 … 85回債 (令和36年12月償還)

4. 40年債:年間1銘柄でのリオープン発行(原則リオープン発行)

- 令和6年5・7・9・11月、令和7年1・3月発行分 … 17回債 (令和46年3月償還)

5. 5年債:償還日及び表面利率が同一となる場合、リオープン発行

(参考)

2年債:リオープン発行なし

(注)市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

2. 令和6年度における固定利付債の入札方式等について

令和6年度の固定利付債の入札方式等(案)

1. 令和6年度の固定利付債の入札方式(案)

- 40年債の入札方式:新発債・リオープン債ともに利回り競争入札によるダッチ方式(0.5bp刻み)
- 2年債、5年債、10年債、20年債、30年債の入札方式:価格競争入札によるコンベンショナル方式

2. 第I非価格競争入札による発行分の限度額の見直し(案)

- 第I非価格競争入札による発行分の限度額について、現行の「発行予定額の20%」から「発行予定額の25%」に引き上げる。
⇒ 令和6年5月以降に実施されるすべての国債(国庫短期証券を含む)の入札から適用。

国債市場特別参加者制度運営基本要領 新旧表(案)

現 行	変更後
第4 国債市場特別参加者の有する特別資格 (略)	第4 国債市場特別参加者の有する特別資格 (略)
4 国債市場特別参加者・第I非価格競争入札への参加資格等 (略)	4 国債市場特別参加者・第I非価格競争入札への参加資格等 (略)
(1) 発行限度額 第I非価格競争入札による発行分の限度額は、当該国債の発行予定額の <u>20%</u> とする。 (略)	(1) 発行限度額 第I非価格競争入札による発行分の限度額は、当該国債の発行予定額の <u>25%</u> とする。 (略)

(注)市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

3. 令和6年4－6月期における物価連動債の発行額等について

カレンダーベース市中発行額(令和6年度)

令和6年度発行計画

(単位:兆円)

区分	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初			
	(1回あたり)	(年間発行額 : a)	(1回あたり)	(年間発行額 : b)	(1回あたり)	(年間発行額 : c)	(c)-(a)	(c)-(b)
40年債	0.7 × 6 回	4.2	0.7 × 6 回	4.2	0.7 × 6 回	4.2	-	-
30年債	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 12 回	10.8	-	-
20年債	1.2 × 12 回	14.4	1.2 × 9 1.0 × 3 回	13.8	1.0 × 12 回	12.0	▲2.4	▲1.8
10年債	2.7 × 12 回	32.4	2.7 × 12 回	32.4	2.6 × 12 回	31.2	▲1.2	▲1.2
5年債	2.5 × 12 回	30.0	2.5 × 12 回	30.0	2.3 × 12 回	27.6	▲2.4	▲2.4
2年債	2.9 × 12 回	34.8	2.9 × 12 回	34.8	2.6 × 12 回	31.2	▲3.6	▲3.6
割引短期国債		50.7		50.7		38.4	▲12.3	▲12.3
10年物価連動債	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	-	-
クライメート・ トランジション国債		-		1.6		1.4	1.4	▲0.2
流動性供給入札		12.0		12.0		13.2	1.2	1.2
計		190.3		191.3		171.0	▲19.3	▲20.3

(表1) 割引短期国債の年限別発行予定額

年限	令和5年度 当初・補正後	令和5年度 12月変更後	令和6年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
1年	3.5 × 12 回 42.0	3.5 × 12 回 42.0	3.2 × 12 回 38.4	▲3.6	▲3.6
6か月	8.7	8.7	-	▲8.7	▲8.7

(表2) 流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区分	令和5年度 当初・補正後	令和5年度 12月変更後	令和6年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
15.5年超 39年未満	3.0	3.0	3.0	-	-
5年超 15.5年以下	6.0	6.0	7.2	1.2	1.2
1年超 5年以下	3.0	3.0	3.0	-	-

(注1) 市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

(注2) 40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

(注3) 割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

(注4) 10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

(注5) GX経済移行債及びその借換債のうち、資金使途等を定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行するものが「クライメート・トランジション国債」となる。その令和5年度の発行額(12月変更後)は、10年債0.8兆円、5年債0.8兆円。令和6年度の発行額は、借換債としての発行分及び令和5年度・令和6年度の出納整理期間における発行分を考慮した額であり、年限・発行回数等については、今後、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズ等に応じて決定する。

(注6) 流動性供給入札については、表2のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和6年度国債発行予定額

<発行根拠法別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和5年度		令和6年度		
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後) (c)		
				(c)-(a)	(c)-(b)
新規国債	356,230	349,490	354,490	▲ 1,740	5,000
建設国債	65,580	65,790	65,790	210	—
特例国債	290,650	283,700	288,700	▲ 1,950	5,000
復興債	998	1,461	1,461	463	—
GX経済移行債	5,061	6,633	6,633	1,571	—
子ども特例債	—	2,219	2,219	2,219	—
財投債	120,000	100,000	100,000	▲ 20,000	—
借換債	1,575,513	1,355,154	1,355,154	▲ 220,360	—
国債発行総額	2,057,803	1,814,956	1,819,956	▲ 237,847	5,000

<消化方式別発行額>

(単位：億円)

区 分	令和5年度		令和6年度		
	当初 (a)	当初 (b)	当初(変更後) (c)		
				(c)-(a)	(c)-(b)
カレンダーベース 市中発行額	1,903,000	1,710,000	1,710,000	▲ 193,000	—
第Ⅱ非価格競争入札等	69,630	52,650	52,650	▲ 16,980	—
年度間調整分	30,173	306	5,306	▲ 24,867	5,000
市中発行分 計	2,002,803	1,762,956	1,767,956	▲ 234,847	5,000
個人向け販売分	35,000	35,000	35,000	—	—
公的部門(日銀乗換)	20,000	17,000	17,000	▲ 3,000	—
合 計	2,057,803	1,814,956	1,819,956	▲ 237,847	5,000

※1 令和6年度の市中からの買入消却については、市場の状況や市場参加者との意見交換も踏まえ、必要に応じて実施する。

※2 令和6年度における前倒債の発行限度額は44.5兆円(変更前は45兆円)。

(注1) 計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ額を定めた入札により定期的に発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額(額面)の総額をいう。

(注3) 第Ⅱ非価格競争入札とは、価格競争入札における加重平均価格等を発行価格とする、価格競争入札等の結果公表後に実施される国債市場特別参加者向けの入札をいう(価格競争入札等における各国債市場特別参加者の落札額の10%を上限)。令和6年度の第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債(40年債、30年債、20年債、10年債、5年債及び2年債)のカレンダーベース市中発行額の4.5%を計上している。第Ⅱ非価格競争入札等として、第Ⅱ非価格競争入札に係る発行予定額のほか、カレンダーベース市中発行額と実際の発行収入金との差額の見込みを計上している。

(注4) 年度間調整分とは、前倒債の発行や出納整理期間発行を通じた、前年度及び後年度との調整分をいう。

(注5) 子ども特例債(子ども・子育て支援特例公債)は、子ども・子育て政策の抜本的な強化に当たり、令和10年度にかけて安定財源を確保するまでの間に財源不足が生じないよう、必要に応じ、つなぎとして発行される。

令和6年1月から3月における物価連動債の発行額等(令和5年12月21日公表)

令和5年12月21日

財務省

令和6年1月から3月における物価連動債の発行額等

令和6年1月から3月における物価連動債の発行額等は下記のとおりとします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

記

- 令和6年2月発行の入札予定額 2,500億円
- 令和6年1月から3月における買入消却の入札予定

入札月	入札予定額
令和6年1月	200億円程度
令和6年2月	200億円程度
令和6年3月	200億円程度
令和6年1月から3月の合計	600億円程度

(注1) 入札は月1回実施する予定です。

(注2) 買入対象銘柄は、令和6年1月は18回債から28回債、令和6年2月及び3月は19回債から28回債までとします。

(注3) 各申込みの一部又は全部を買い入れないことがあります。

物価連動債の入札状況

回号	入札日	発行日	クーポン (%)	オファー額 (億円)	応募額 (億円)	募入額 (億円)	応募 倍率 (倍)	応募者 利回り (%)	発行 価格 (円)	BEI (入札時点) (bp)
26回	R3.5.17	R3.5.18	0.005	2,000	7,632	1,999	3.82	▲ 0.185	101.90	26.6
26回 (リオープン)	R3.8.5	R3.8.6	0.005	2,000	5,745	1,996	2.87	▲ 0.174	101.75	17.5
26回 (リオープン)	R3.11.4	R3.11.5	0.005	2,000	6,619	1,997	3.31	▲ 0.357	103.50	40.7
26回 (リオープン)	R4.2.8	R4.2.9	0.005	2,000	8,391	1,999	4.20	▲ 0.388	103.70	54.8
27回	R4.5.16	R4.5.17	0.005	2,000	7,229	1,998	3.61	▲ 0.715	107.60	98.2
27回 (リオープン)	R4.8.4	R4.8.5	0.005	2,500	8,307	2,500	3.32	▲ 0.708	107.35	84.6
27回 (リオープン)	R4.11.7	R4.11.8	0.005	2,500	8,202	2,498	3.28	▲ 0.733	107.40	94.7
27回 (リオープン)	R5.2.9	R5.2.10	0.005	2,500	7,643	2,500	3.06	▲ 0.173	101.65	65.9
28回	R5.5.23	R5.5.24	0.005	2,500	8,732	2,498	3.49	▲ 0.595	106.25	100.3
28回 (リオープン)	R5.8.3	R5.8.4	0.005	2,500	7,263	2,499	2.91	▲ 0.510	105.20	114.3
28回 (リオープン)	R5.11.7	R5.11.8	0.005	2,500	6,821	2,499	2.73	▲ 0.480	104.75	133.3
28回 (リオープン)	R6.2.5	R6.2.6	0.005	2,500	7,496	2,500	3.00	▲ 0.468	104.50	111.4

物価連動債の買入消却入札結果

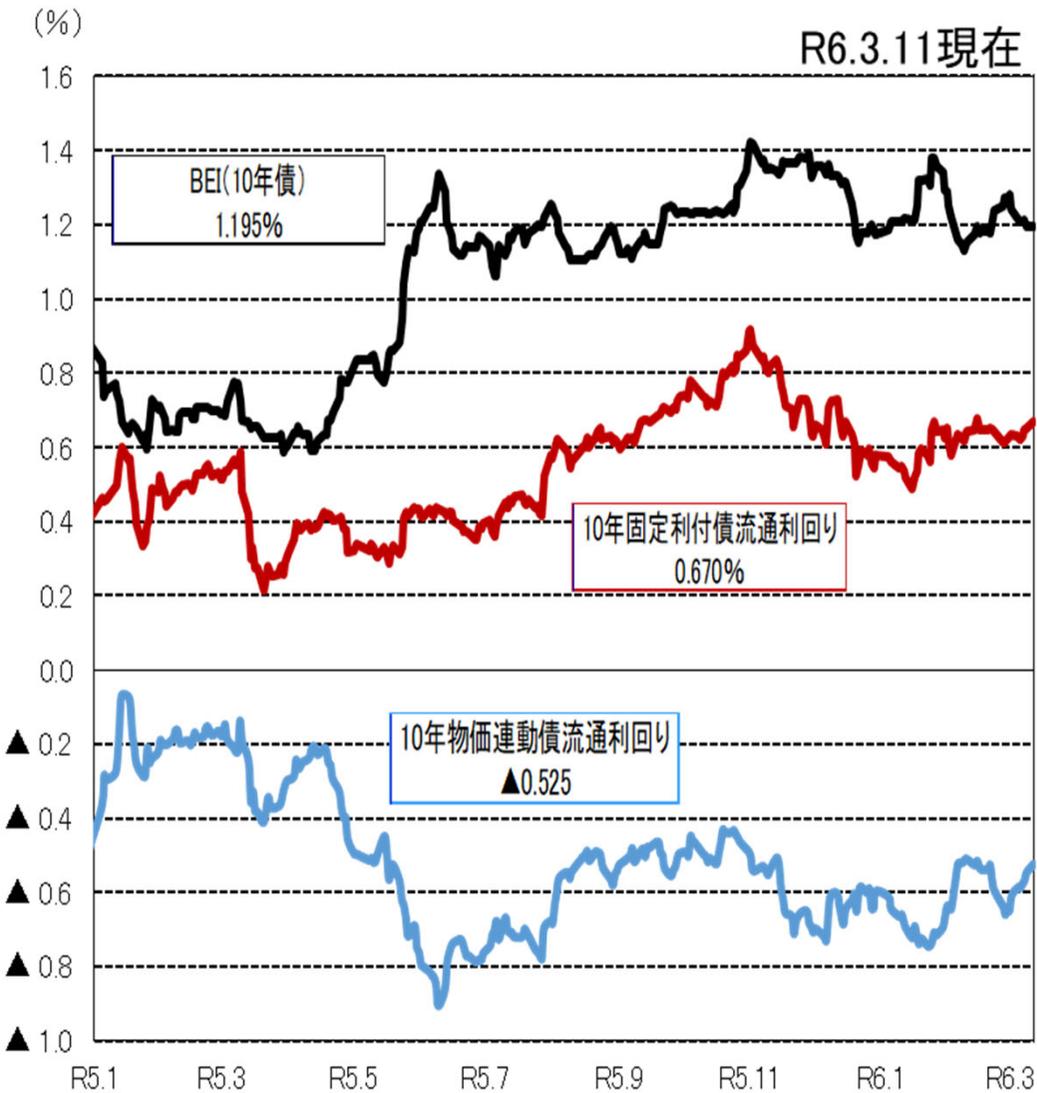
入札日	買入日	オファー額 (億円)	応募額 (億円)	買入額 (億円)	応募 倍率 (倍)	買入平均 価格較差 (円)	買入最大 価格較差 (円)	テール (円)
R5.10.12	R5.10.13	200	867	202	4.29	▲ 0.084	▲ 0.01	0.074
R5.11.13	R5.11.14	200	988	200	4.94	▲ 0.454	▲ 0.34	0.114
R5.12.13	R5.12.14	200	1,471	200	7.36	▲ 0.830	▲ 0.83	0.000
R6.1.11	R6.1.12	200	1,210	200	6.05	▲ 0.266	▲ 0.25	0.016
R6.2.8	R6.2.9	200	1,205	200	6.03	▲ 0.336	▲ 0.31	0.026
R6.3.4	R6.3.5	200	1,050	201	5.22	▲ 0.331	▲ 0.26	0.071

(参考:日本銀行の物価連動債買入オペの結果)

入札日	買入日	オファー額 (億円)	応募額 (億円)	買入額 (億円)	応募 倍率 (倍)	買入平均 価格較差 (円)	買入最大 価格較差 (円)	テール (円)
R5.10.27	R5.10.30	600	1,344	602	2.23	▲ 0.056	▲ 0.01	0.046
R5.11.29	R5.11.30	600	2,893	600	4.82	▲ 0.518	▲ 0.51	0.008
R5.12.25	R5.12.26	600	2,231	600	3.72	▲ 0.236	▲ 0.03	0.206
R6.1.29	R6.1.30	600	2,770	602	4.60	▲ 0.863	▲ 0.72	0.143
R6.2.28	R6.2.29	600	2,821	600	4.70	▲ 0.570	▲ 0.56	0.100

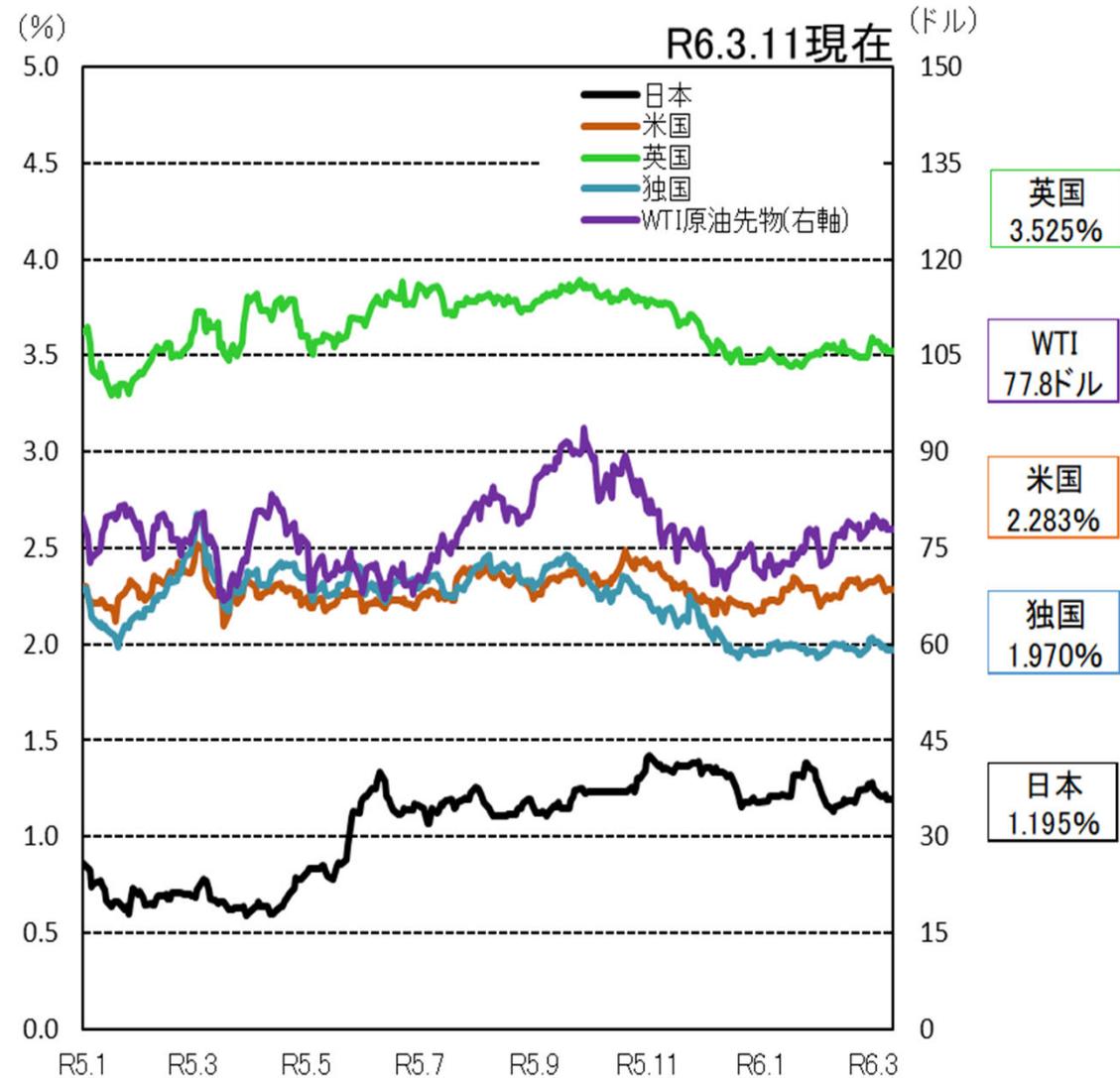
最近のブレーク・イーブン・インフレ率(BEI)等の推移

日本のBEIの推移



(出所) 日本相互証券提供の金利情報を基に財務省で算出

各国のBEIと原油価格の推移



(出所) Bloomberg、日本相互証券提供の金利情報を基に財務省で算出

令和6年4－6月期における物価連動債の発行額等(案)

- 令和6年5月発行の入札予定額：2,500億円
- リオープン方式：年間1銘柄でのリオープン発行（原則リオープン発行）
令和6年5・8・11月、令和7年2月発行分・・・29回債（令和16年3月償還、基準月は令和5年12月）
- 入札方式：価格競争入札によるダッチ方式（5銭刻み）
- 令和6年4-6月期における買入消却の入札予定
買入対象銘柄：19回債から29回債まで（但し、29回債初回発行前は19回債から28回債）

入札月	入札予定額
令和6年4月	<u>200億円</u> 程度
令和6年5月	<u>200億円</u> 程度
令和6年6月	<u>200億円</u> 程度
合計	<u>600億円</u> 程度

(注)日本銀行においても、毎月物価連動債の買入オペを実施しており(1-3月は各月600億円程度)、令和6年4-6月期の買入予定額は3月29日に公表予定です。

ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

4. 令和6年4－6月期における流動性供給入札の実施額等について

カレンダーベース市中発行額(令和6年度)

令和6年度発行計画

(単位:兆円)

区分	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初			
	(1回あたり)	(年間発行額 : a)	(1回あたり)	(年間発行額 : b)	(1回あたり)	(年間発行額 : c)	(c)-(a)	(c)-(b)
40年債	0.7 × 6 回	4.2	0.7 × 6 回	4.2	0.7 × 6 回	4.2	-	-
30年債	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 12 回	10.8	0.9 × 12 回	10.8	-	-
20年債	1.2 × 12 回	14.4	1.2 × 9 回 1.0 × 3 回	13.8	1.0 × 12 回	12.0	▲2.4	▲1.8
10年債	2.7 × 12 回	32.4	2.7 × 12 回	32.4	2.6 × 12 回	31.2	▲1.2	▲1.2
5年債	2.5 × 12 回	30.0	2.5 × 12 回	30.0	2.3 × 12 回	27.6	▲2.4	▲2.4
2年債	2.9 × 12 回	34.8	2.9 × 12 回	34.8	2.6 × 12 回	31.2	▲3.6	▲3.6
割引短期国債		50.7		50.7		38.4	▲12.3	▲12.3
10年物価連動債	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	0.25 × 4 回	1.0	-	-
クライメート・トランジション国債		-		1.6		1.4	1.4	▲0.2
流動性供給入札		12.0		12.0		13.2	1.2	1.2
計		190.3		191.3		171.0	▲19.3	▲20.3

(表1) 割引短期国債の年別発行予定額

年限	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初			
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)			
1年	3.5 × 12 回	42.0	3.5 × 12 回	42.0	3.2 × 12 回	38.4	▲3.6	▲3.6
6か月		8.7		8.7	-		▲8.7	▲8.7

(表2) 流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区分	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初		
	(a)	(b)	(c)	(c)-(a)	(c)-(b)		
15.5年超 39年未満	3.0	3.0	3.0	-	-		
5年超 15.5年以下	6.0	6.0	7.2	1.2	1.2		
1年超 5年以下	3.0	3.0	3.0	-	-		

(注1) 市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

(注2) 40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

(注3) 割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

(注4) 10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

(注5) GX経済移行債及びその借換債のうち、資金使途等を定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行するものが「クライメート・トランジション国債」となる。その令和5年度の発行額(12月変更後)は、10年債0.8兆円、5年債0.8兆円。令和6年度の発行額は、借換債としての発行分及び令和5年度・令和6年度の出納整理期間における発行分を考慮した額であり、年限・発行回数等については、今後、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズ等に応じて決定する。

(注6) 流動性供給入札については、表2のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和6年1月から3月における流動性供給入札の実施額等(令和5年12月21日公表)

令和5年12月21日

財務省

令和6年1月から3月における流動性供給入札の実施額等

令和6年1月から3月における流動性供給入札の実施額等は下記のとおりとします。

記

入札対象銘柄及び実施額は、下表のとおりとします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

対象銘柄(注1)	令和6年1月	令和6年2月	令和6年3月
(1) 残存期間1年超5年以下の銘柄 【1月】 2年444回から456回まで(注2) 5年143回から163回まで 10年338回から353回まで 20年75回から108回まで 【3月】 2年446回から458回まで(注2) 5年143回から163回まで 10年338回から353回まで 20年75回から108回まで	5,000億円程度	(実施予定なし)	5,000億円程度
(2) 残存期間5年超15.5年以下の銘柄 10年354回から372回まで 20年109回から169回まで 30年1回から30回まで	5,000億円程度	5,000億円程度	5,000億円程度
(3) 残存期間15.5年超39年未満の銘柄 20年170回から186回まで 30年31回から80回まで 40年1回から15回まで	(実施予定なし)	5,000億円程度	(実施予定なし)

(注1) 2年債以外の残存期間は、12月31日を起算点として計算します。

(注2) 2年債の対象銘柄は、1月入札については12月31日時点、3月入札については2月29日時点で残存1年超の銘柄とし、入札月に発行となる銘柄を含みます。

流動性供給入札の結果

①残存1年超5年以下ゾーン

②残存5年超15.5年以下ゾーン

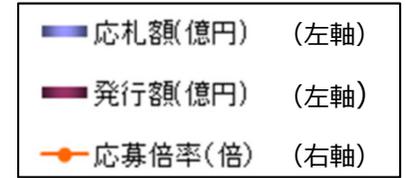
③残存15.5年超39年未満ゾーン

入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
R5.7.19	21,729	4,989	4.36	▲ 0.014	▲ 0.013	0.1
-	-	-	-	-	-	-
R5.9.19	17,339	4,985	3.48	▲ 0.002	▲ 0.001	0.1
-	-	-	-	-	-	-
R5.11.16	19,044	4,995	3.81	▲ 0.013	▲ 0.010	0.3
-	-	-	-	-	-	-
R6.1.5	22,163	4,980	4.45	▲ 0.009	▲ 0.008	0.1
-	-	-	-	-	-	-

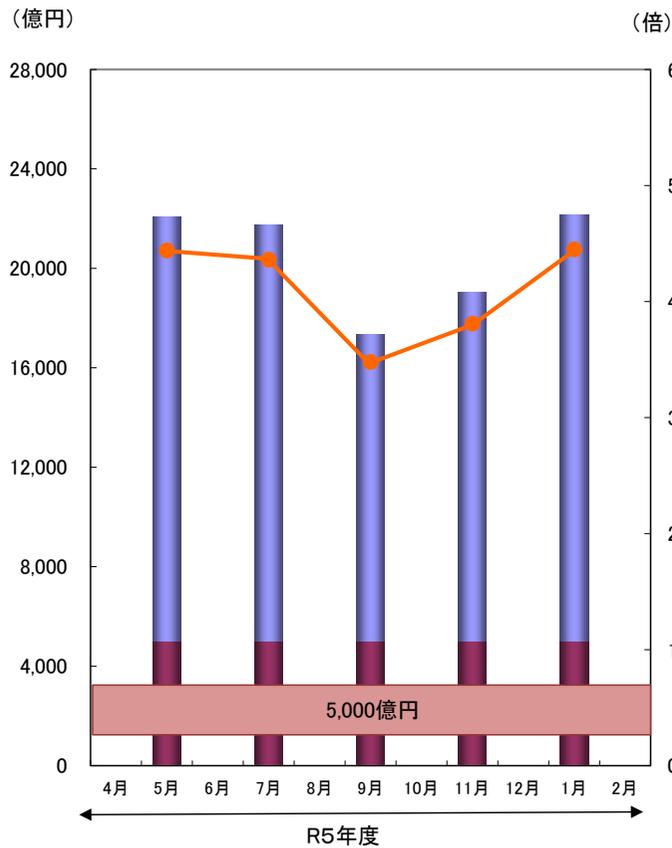
入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
R5.7.21	21,175	4,998	4.24	0.005	0.011	0.6
R5.8.22	17,982	4,989	3.60	0.005	0.006	0.1
R5.9.21	16,396	4,990	3.29	0.009	0.013	0.4
R5.10.19	17,858	4,983	3.58	0.020	0.023	0.3
R5.11.24	21,853	4,989	4.38	0.031	0.033	0.2
R5.12.20	20,776	4,996	4.16	▲ 0.081	▲ 0.079	0.2
R6.1.22	16,931	4,987	3.40	▲ 0.010	▲ 0.007	0.3
R6.2.22	22,330	4,989	4.48	▲ 0.015	▲ 0.015	0.0

入札日	応募額 (億円)	募入決定額 (億円)	応募 倍率 (倍)	募入平均 利回格差 (%)	募入最大 利回格差 (%)	テール (bp)
-	-	-	-	-	-	-
R5.8.24	14,520	4,997	2.91	▲ 0.038	▲ 0.031	0.7
-	-	-	-	-	-	-
R5.10.25	13,857	4,984	2.78	0.029	0.032	0.3
-	-	-	-	-	-	-
R5.12.22	10,499	4,995	2.10	0.064	0.085	2.1
-	-	-	-	-	-	-
R6.2.16	14,292	4,988	2.87	0.009	0.013	0.4

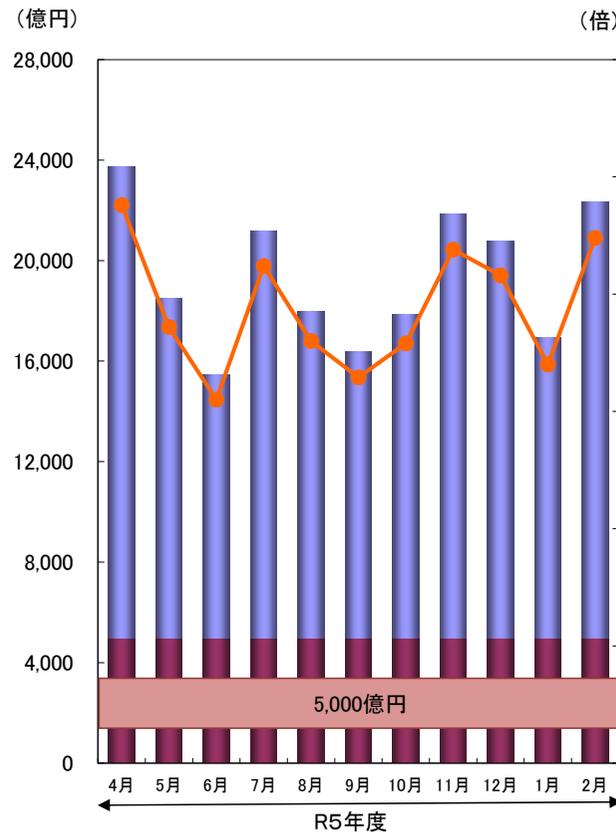
流動性供給入札の結果(発行・応募額)



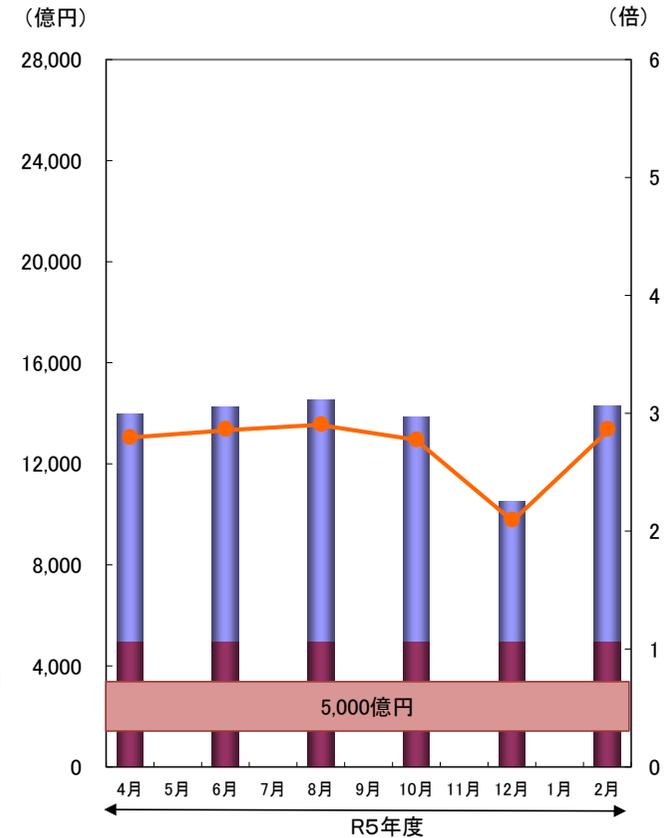
①残存1年超5年以下ゾーン



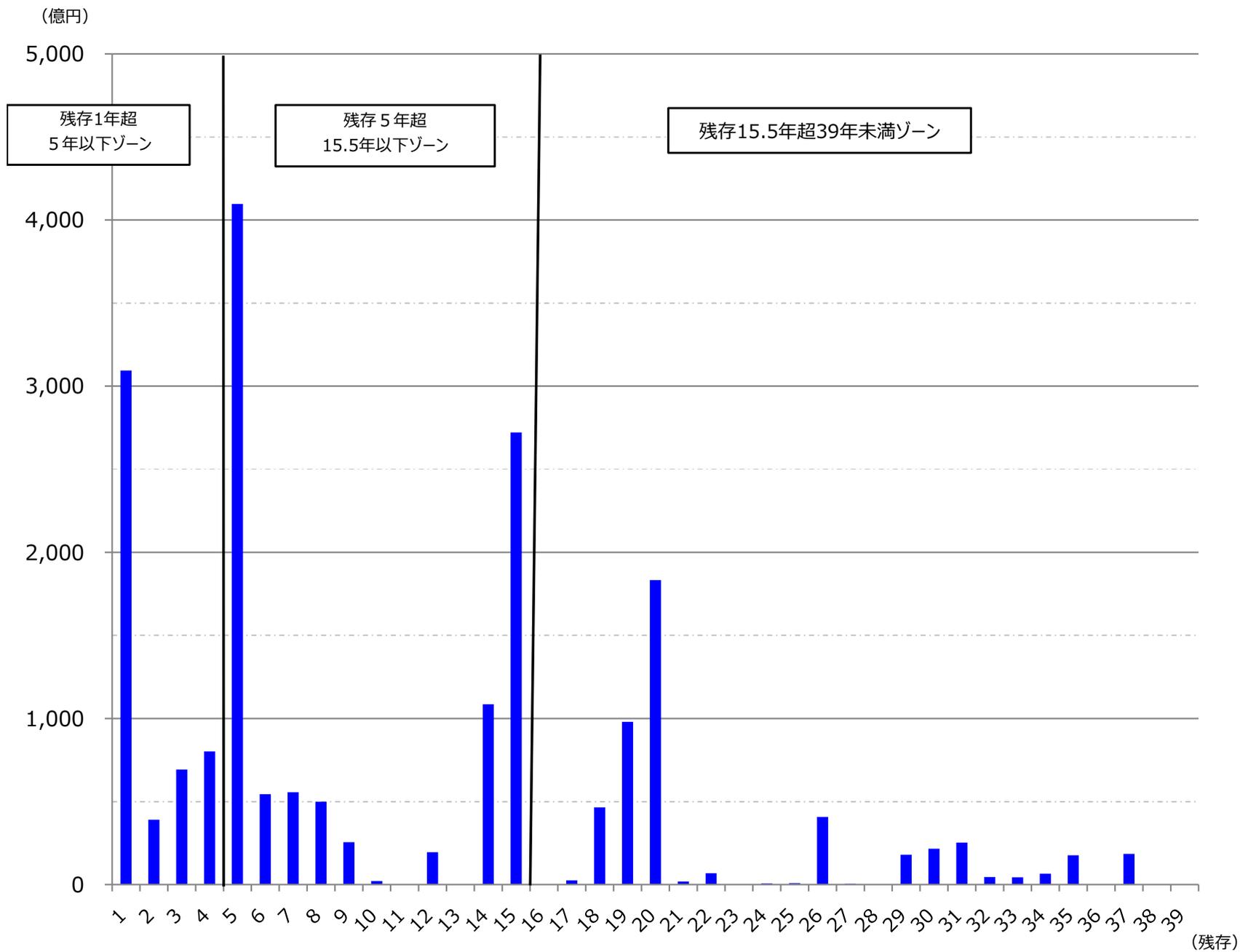
②残存5年超15.5年以下ゾーン



③残存15.5年超39年未満ゾーン



流動性供給入札における残存期間別発行額(令和6年1-2月期)



令和6年4－6月期における流動性供給入札の実施額等(案)

下表に記載する銘柄を対象とします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

対象銘柄(注1)		令和6年4月	令和6年5月	令和6年6月
残存1年超 5年以下 ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・2年448回債～460回債(注2) ・5年144回債～166回債 ・10年339回債～354回債 ・20年78回債～110回債 	—	<u>5,000億円</u>	—
残存5年超 15.5年以下 ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・10年355回債～373回債 ・20年111回債～170回債 ・30年1回債～31回債 	<u>6,000億円</u>	<u>6,000億円</u>	<u>6,000億円</u>
残存15.5年超 39年未満 ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・20年171回債～187回債 ・30年32回債～81回債 ・40年1回債～16回債 	<u>5,000億円</u>	—	<u>5,000億円</u>

(注1) 2年債以外の残存期間は、3月31日を起算点として計算します。

(注2) 2年債の対象銘柄は、4月30日時点で残存1年超の銘柄とし、入札月に発行となる銘柄を含みます。

5. 令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の入札発行について

カレンダーベース市中発行額(令和6年度)

令和6年度発行計画

(単位:兆円)

区分	令和5年度当初・補正後					令和5年度12月変更後					令和6年度当初						
	(1回あたり)		(年間発行額: a)			(1回あたり)		(年間発行額: b)			(1回あたり)		(年間発行額: c)			(c)-(a)	(c)-(b)
40年債	0.7	×	6	回	4.2	0.7	×	6	回	4.2	0.7	×	6	回	4.2	-	-
30年債	0.9	×	12	回	10.8	0.9	×	12	回	10.8	0.9	×	12	回	10.8	-	-
20年債	1.2	×	12	回	14.4	1.2	×	9	回	13.8	1.0	×	12	回	12.0	▲2.4	▲1.8
10年債	2.7	×	12	回	32.4	2.7	×	12	回	32.4	2.6	×	12	回	31.2	▲1.2	▲1.2
5年債	2.5	×	12	回	30.0	2.5	×	12	回	30.0	2.3	×	12	回	27.6	▲2.4	▲2.4
2年債	2.9	×	12	回	34.8	2.9	×	12	回	34.8	2.6	×	12	回	31.2	▲3.6	▲3.6
割引短期国債					50.7					50.7					38.4	▲12.3	▲12.3
10年物価連動債	0.25	×	4	回	1.0	0.25	×	4	回	1.0	0.25	×	4	回	1.0	-	-
クライメート・トランジション国債					-					1.6					1.4	1.4	▲0.2
流動性供給入札					12.0					12.0					13.2	1.2	1.2
計					190.3					191.3					171.0	▲19.3	▲20.3

(表1) 割引短期国債の年限別発行予定額

年限	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初												
	(a)		(b)		(c)	(c)-(a)	(c)-(b)										
1年	3.5	×	12	回	42.0	3.5	×	12	回	42.0	3.2	×	12	回	38.4	▲3.6	▲3.6
6か月					8.7					8.7	-				▲8.7	▲8.7	

(表2) 流動性供給入札のゾーン別発行予定額

区分	令和5年度当初・補正後		令和5年度12月変更後		令和6年度当初		
	(a)		(b)		(c)	(c)-(a)	(c)-(b)
15.5年超 39年未満	3.0		3.0		3.0	-	-
5年超 15.5年以下	6.0		6.0		7.2	1.2	1.2
1年超 5年以下	3.0		3.0		3.0	-	-

(注1) 市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や発行状況に応じて、発行額を変更する可能性がある。

(注2) 40年債については、5月・7月・9月・11月・1月・3月の発行を予定している。

(注3) 割引短期国債は、政府短期証券と合わせて国庫短期証券として発行しており、表1の年限区分・発行額で発行することを想定しつつ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に年限区分・発行回数・発行額を調整。

(注4) 10年物価連動債については、5月・8月・11月・2月の発行を予定し、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて、柔軟に発行額を調整。

(注5) GX経済移行債及びその借換債のうち、資金使途等を定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行するものが「クライメート・トランジション国債」となる。その令和5年度の発行額(12月変更後)は、10年債0.8兆円、5年債0.8兆円。令和6年度の発行額は、借換債としての発行分及び令和5年度・令和6年度の出納整理期間における発行分を考慮した額であり、年限・発行回数等については、今後、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズ等に応じて決定する。

(注6) 流動性供給入札については、表2のゾーン区分・発行額で行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和6年度クライメート・トランジション利付国債の入札発行について(案)

GX経済移行債（及びその借換債）のうち、資金使途などを定めたフレームワークに基づいて個別銘柄として発行する「クライメート・トランジション利付国債」の令和6年度（令和6年4月～令和7年3月）における入札発行については以下のとおりとはどうか。

入札月	年限・回号	金額
令和6年5月	10年債（第2回）	3,500億円程度
令和6年7月	5年債（第2回）	3,500億円程度
令和6年10月	10年債（第2回）	3,500億円程度
令和7年1月	5年債（第2回）	3,500億円程度

※ 年度内での同一年限の発行は、原則リオープンとする予定。

※ 現時点においては上記のとおり行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整。

令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の発行額等について(案)

令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の発行額等

令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の発行額等は下記のとおりとします。ただし、市場環境等によっては予定を見直すことがあります。

記

1. 令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債の発行額等

入札月	年限・回号	金額
令和6年5月	10年債（第2回）	3,500億円程度
令和6年7月	5年債（第2回）	3,500億円程度
令和6年10月	10年債（第2回）	3,500億円程度
令和7年1月	5年債（第2回）	3,500億円程度

(注1) 10年債（第2回）の利子支払期は毎年3月20日及び9月20日、償還予定日は令和16年3月20日

(注2) 5年債（第2回）の利子支払期は毎年6月20日及び12月20日、償還予定日は令和11年6月20日

(注3) 現時点においては上記のとおり行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整

2. 令和6年度におけるクライメート・トランジション利付国債のリオープン方式等

- リオープン方式 年度内での同一年限の発行は原則リオープン
- 入札方式 利回り競争入札方式によるダッチ方式（0.1bp刻み）
- 非競争入札、第Ⅰ非価格競争入札及び第Ⅱ非価格競争入札は実施しない
- 流動性供給入札及び国債整理基金による市中金融機関からの買入消却入札の対象としない

(注) 現時点においては上記のとおり行うことを想定しつつ、市場参加者との意見交換を踏まえ、市場環境や投資ニーズに応じて柔軟に調整

令和6年5月における国債等の入札予定の変更(案)

5月28日(火)に10年クライメート・トランジション利付国債の入札を実施します。

(参考)令和6年5月における国債及び国庫短期証券の入札予定日

変更前(令和6年2月27日公表)

入札予定日	入札対象国債等
5月2日(木)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月2日(木)	流動性供給入札 (残存期間1年超5年以下)
5月8日(水)	10年利付国債
5月9日(木)	国庫短期証券(6ヶ月)
5月10日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月10日(金)	30年利付国債
5月14日(火)	5年利付国債
5月16日(木)	国庫短期証券(1年)
5月16日(木)	20年利付国債
5月17日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月20日(月)	10年物価連動国債
5月22日(水)	40年利付国債
5月24日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月24日(金)	流動性供給入札 (残存期間5年超15.5年以下)
5月30日(木)	2年利付国債
5月31日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)



変更後

入札予定日	入札対象国債等
5月2日(木)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月2日(木)	流動性供給入札 (残存期間1年超5年以下)
5月8日(水)	10年利付国債
5月9日(木)	国庫短期証券(6ヶ月)
5月10日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月10日(金)	30年利付国債
5月14日(火)	5年利付国債
5月16日(木)	国庫短期証券(1年)
5月16日(木)	20年利付国債
5月17日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月20日(月)	10年物価連動国債
5月22日(水)	40年利付国債
5月24日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)
5月24日(金)	流動性供給入札 (残存期間5年超15.5年以下)
5月28日(火)	10年クライメート・トランジション利付国債
5月30日(木)	2年利付国債
5月31日(金)	国庫短期証券(3ヶ月)